

2025年カルバペネマーゼ遺伝子保有状況（1月～12月）

【目的】 2017年から、地域における薬剤耐性菌の蔓延などの流行状況を把握するため、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌（CRE）感染症の届出があった際は菌株を収集し、地方衛生研究所等において耐性遺伝子等の検査を実施しています。

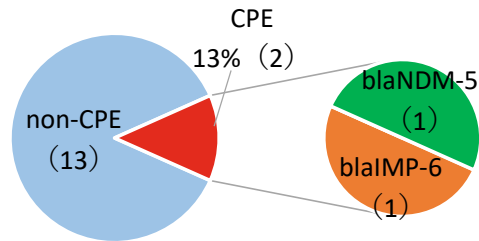
※2025年4月7日（第15週）よりCRE感染症の届出のために必要な検査所見が変更されました。

変更点：メロペネム耐性またはイミペネム・セフメタゾール耐性の確認 ⇒ メロペネム耐性またはカルバペネマーゼ産生の確認

【対象】 2025年に石川県で届出のあったCRE感染症15件のうち、石川県保健環境センターに菌株が搬入された15株

【結果】 ・CRE15株のうち、2株からカルバペネマーゼ遺伝子が検出されました
・検出されたカルバペネマーゼ遺伝子の内訳は、IMP型1株、NDM型1株でした

CREから検出されたカルバペネマーゼ遺伝子（全体）

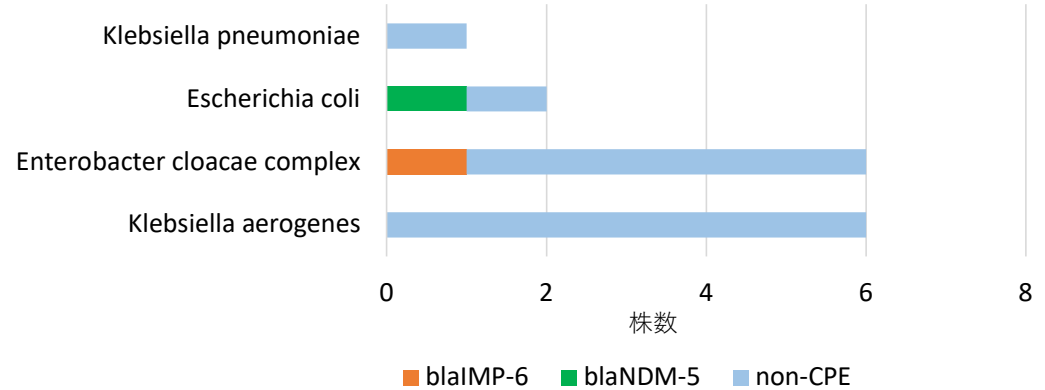


() 内の数字は株数

CPE：カルバペネマーゼ産生腸内細菌目細菌

non-CPE：カルバペネマーゼ非産生腸内細菌目細菌

CREから検出されたカルバペネマーゼ遺伝子（菌種別）



全国におけるCRE検出状況

国立感染症研究所より情報の還元がありましたら更新します。